

磐梯山の火山活動解説資料（令和4年11月）

仙 台 管 区 気 象 台
地域火山監視・警報センター

今期間、主に山頂付近を震源とする火山性地震がやや多い状態で経過しましたが、地震活動以外の火山活動に特段の変化は認められません。
噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・ 噴気など表面現象の状況（図1、図2、図3-①）

剣ヶ峰監視カメラによる観測では、山体北側火口壁の噴気の高さは70m以下で経過しました。今期間、噴気活動に特段の変化はみられず低調に経過しました。櫛ヶ峰監視カメラによる観測では、沼ノ平で弱い噴気が認められました。沼ノ平の地熱域に特段の変化は認められませんでした。

・ 地震や微動の発生状況（図3-②～⑦、図4、図5）

今期間、主に山頂付近の深さ約1kmから2.5km付近を震源とする火山性地震が108回（10月は21回）観測され、期間を通してやや多い状態で経過しましたが、その他の観測データに変化はみられず、火山活動の活発化は認められませんでした。

火山性微動は観測されませんでした。

・ 地殻変動の状況（図3-⑧、図6、図8）

火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。



図1 磐梯山 山体北側火口壁の噴気の状況（11月15日）

- ・ 剣ヶ峰監視カメラ（山頂の北約7km）の映像です。
- ・ Y-○は山体北側火口壁の噴気の場所を示す記号です。

噴気の高さは70m以下で、噴気活動は低調に経過しました。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページで閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

次回の火山活動解説資料（令和4年12月分）は令和5年1月12日に発表する予定です。

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東北大学及び国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の「数値地図50mメッシュ（標高）」を使用しています。

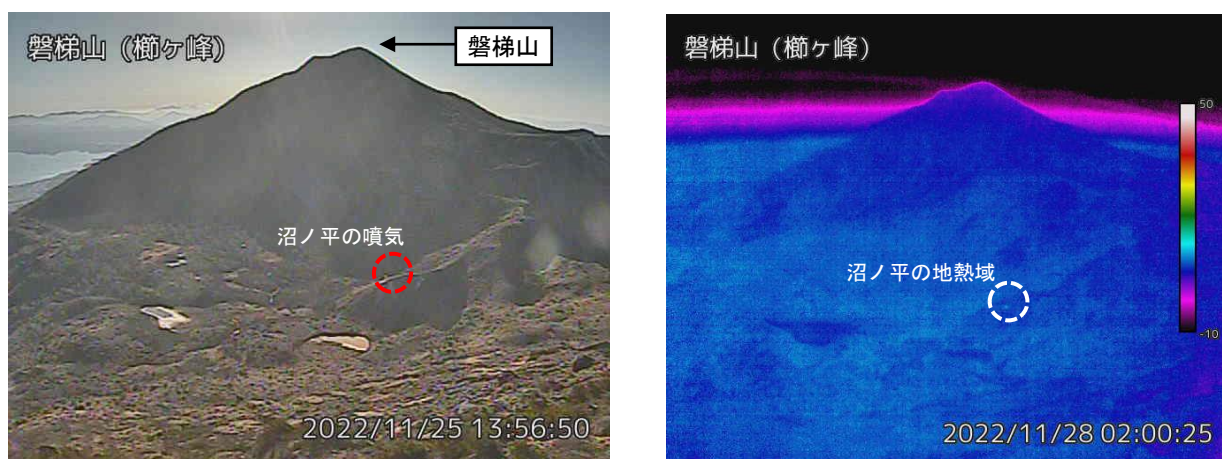


図2 磐梯山 沼ノ平周辺の状況（11月25日）と地表面温度分布（11月28日）

・櫛ヶ峰監視カメラ（沼ノ平の北東約600m）の映像です。

今期間、沼ノ平（赤破線）で弱い噴気が認められました。

沼ノ平の地熱域（白破線）に特段の変化は認められませんでした。

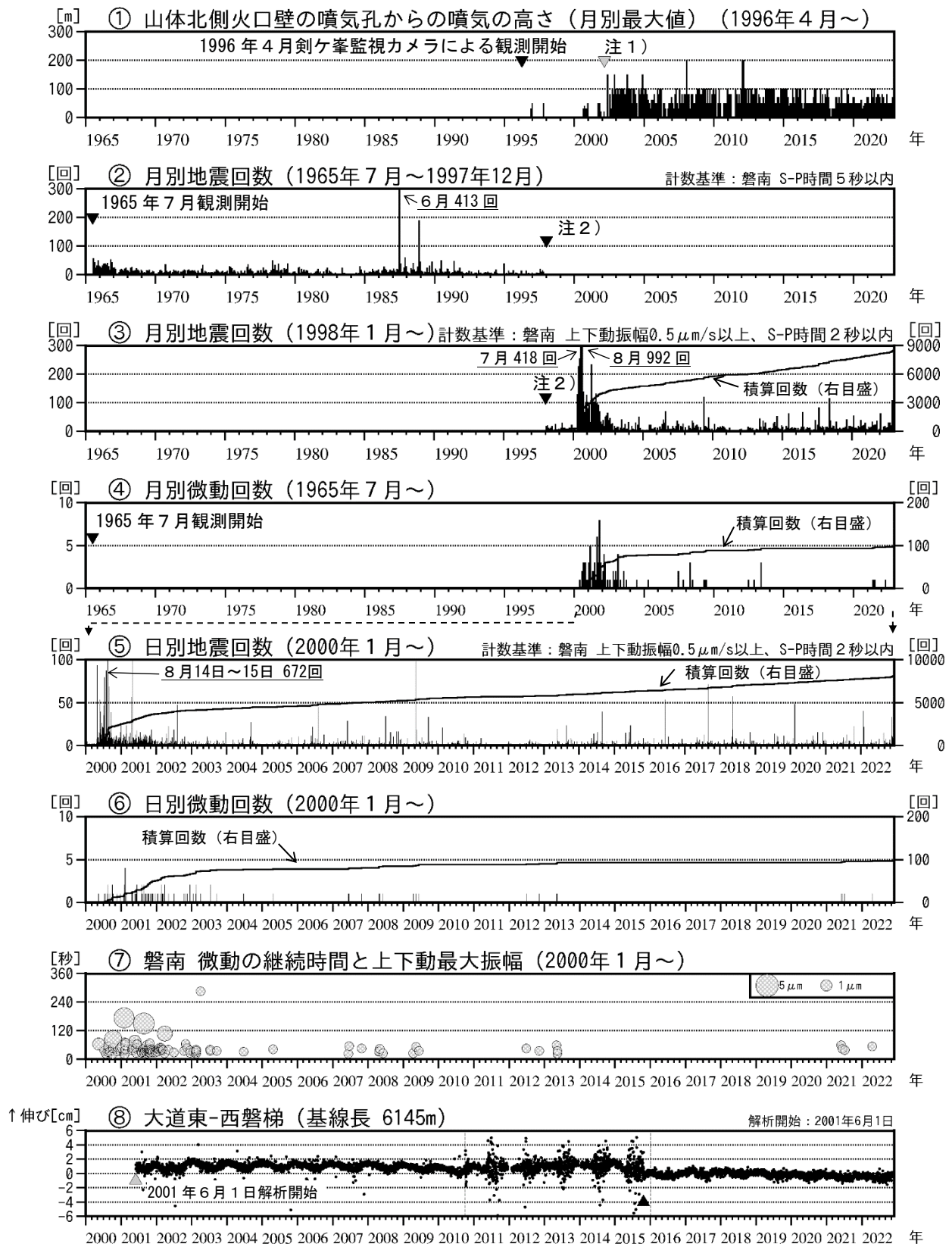


図3 磐梯山 火山活動経過図（1965年7月～2022年11月）

- ・⑧は図8のGNSS基線⑥に対応しています。
- ・2010年10月及び2016年1月に、解析方法を変更しています（⑧）。
- ・注1）2002年2月以前は定時（09時、15時）及び随時観測による高さ、2002年3月以後は24時間観測による高さです。
- ・注2）1998年より計数基準をS-P時間5秒以内からS-P時間2秒以内に変更しました。
- ▲：大道東観測点及び西磐梯観測点の機器更新及び移設を行いました（⑧）。

各観測データに特段の変化はみられず、静穏な状態で推移しています。

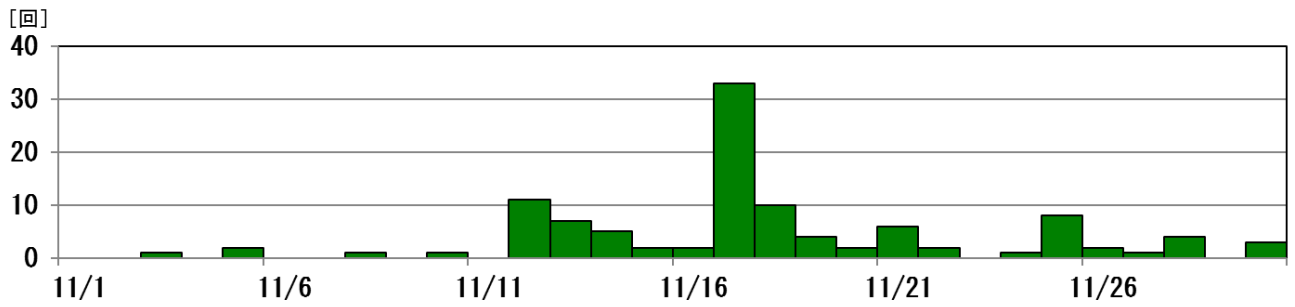


図4 磐梯山 日別地震回数（2022年11月1日～11月30日）

火山性地震は、17日に33回観測されたほか、期間を通してやや多い状態で経過しました。

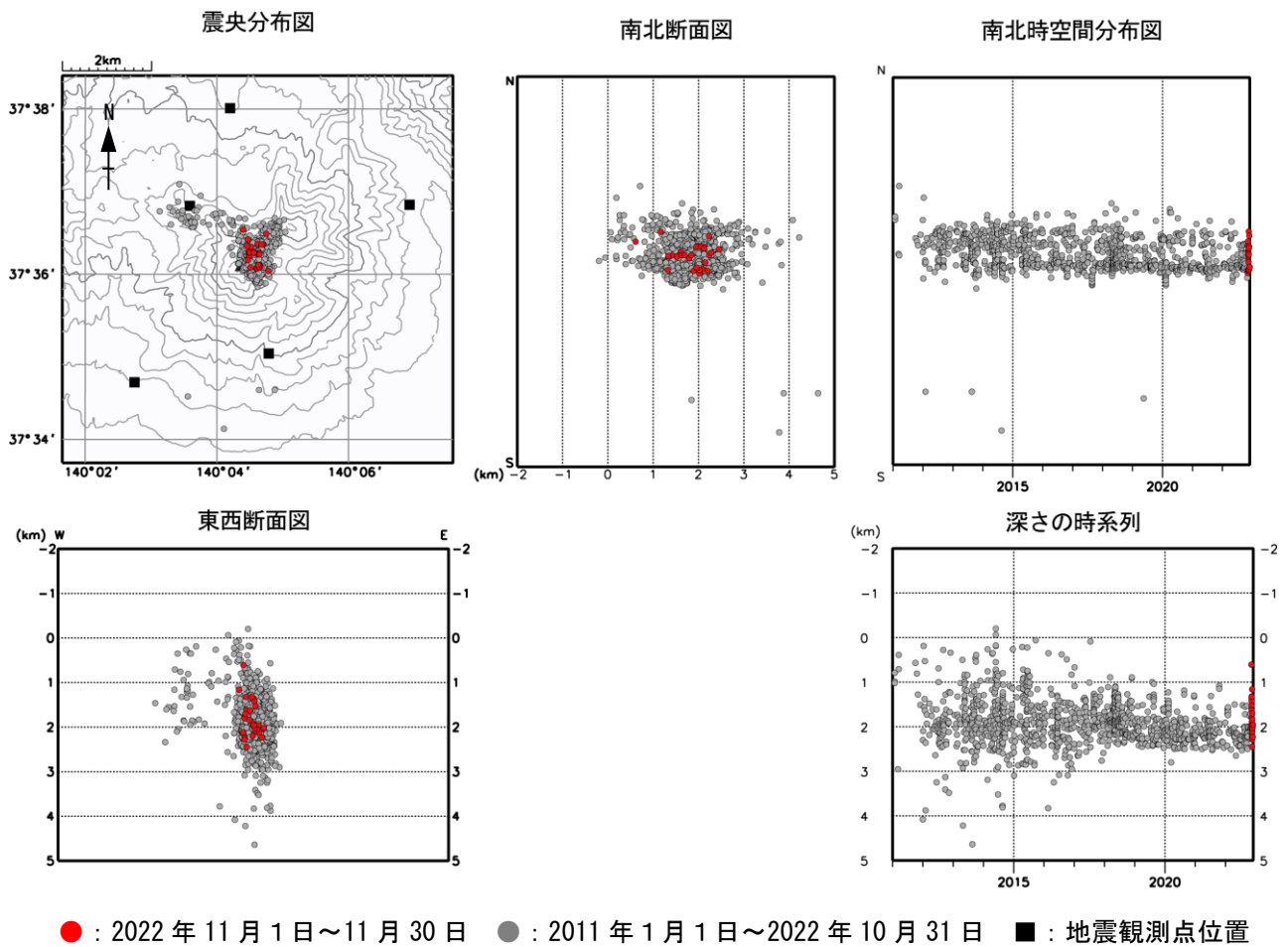


図5 磐梯山 震源分布図（2011年1月～2022年11月）

今期間、震源決定された火山性地震は、山頂付近の深さ約1kmから2.5km付近とみられます。

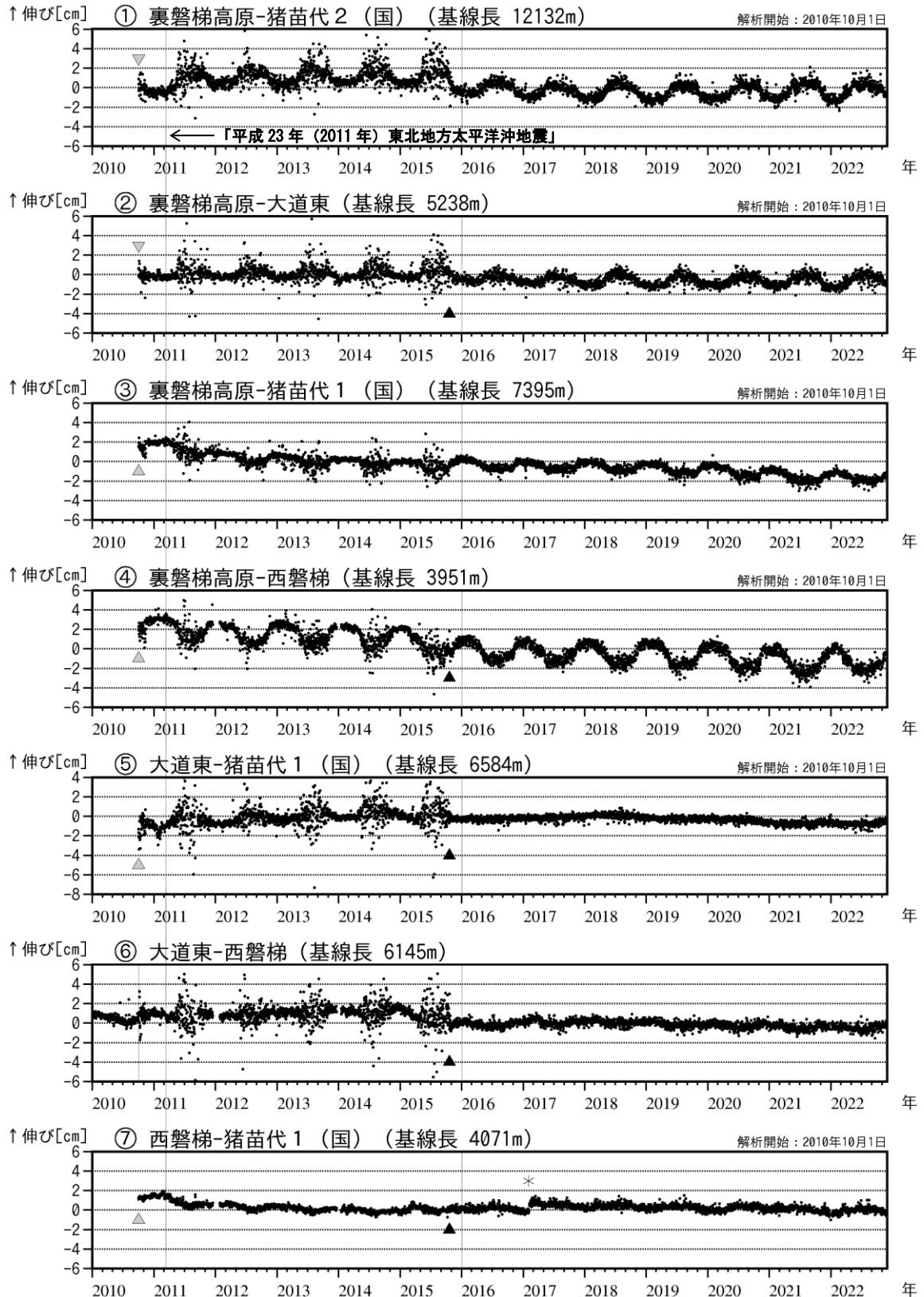


図6 磐梯山 GNSS 基線長変化図 (2010年1月～2022年11月)

- ・2010年10月及び2016年1月に、解析方法を変更しています。
- ・「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」に伴うステップを補正しています。
- ・①～⑦は図8のGNSS基線①～⑦に対応しています。
- ・グラフの空白部分は欠測を表しています。
- ・(国)は国土地理院の観測点を示します。
- ▼▲: 解析開始を示します。
- ▲: 大道東観測点及び西磐梯観測点の機器更新及び移設を行いました。
- *: 西磐梯観測点に起因する変化で、火山活動によるものではないと考えられます。

火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。

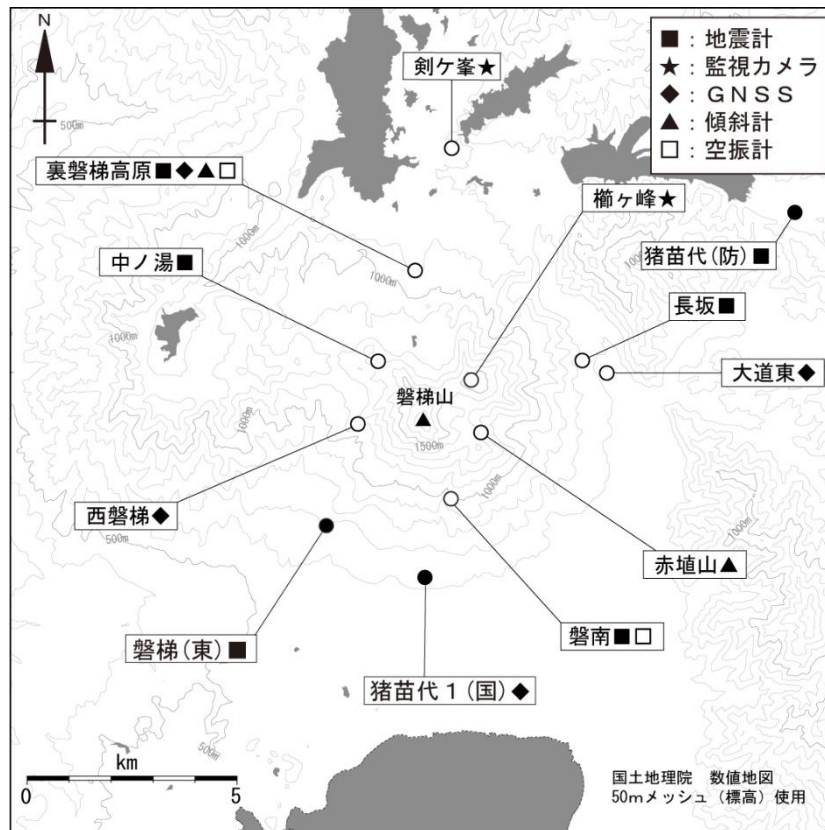


図7 磐梯山 観測点配置図

白丸（○）は気象庁、黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

（国）：国土地理院 （東）：東北大学 （防）：防災科学技術研究所

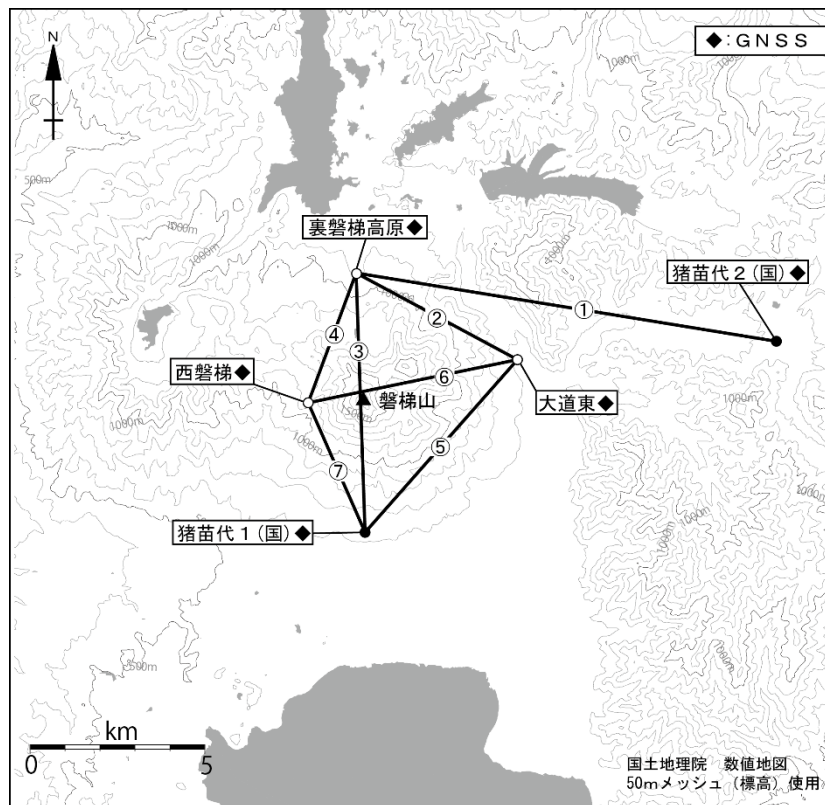


図8 磐梯山 GNSS 観測基線図

白丸（○）は気象庁、黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

（国）：国土地理院